

先週のマーケット動向(11月15日~11月19日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,181.0	1,186.6	1,175.5	1,185.3	+5.7
JPY/KRW	10.3606	10.3760	10.2898	10.3665	+0.041
KOSPI	2,989.68	3,011.88	2,937.53	2,971.02	+2.22

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇した。先々週末よりやや下落した1,181ウォンでオープンした後は、実需のドル買いと株高・リスクセンチメント改善によるウォン買いでもみ合う展開。16日も外国人投資家による株買いに加え、米中首脳会談を控えた期待感による人民元高に連れる形で一時1,175ウォン台まで下落した。しかしこの水準では押し目買い圧力も強く、引けにかけては下げ幅を縮小。17日には予想を上回った米小売売上高や鉱工業生産を反映してドル/ウォンは1,186ウォン台まで上昇した。しかしこちらも、この水準では輸出企業からのドル売りが入り上げ幅を縮小。改めて1,175-1,187ウォン程度でのレンジを意識する展開となった。18日は1,180ウォンを挟んだ狭いレンジでの推移。週末にかけては再び製造業景況指数等の好調な経済指標から、米国の早期利上げも意識されてドル高に振れ、先週末対比5.7ウォン上昇の1,185.3ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は比較的底堅い展開を予想する。先週発表された米経済指標の多くが良好な結果となり、1,185ウォンを超える水準での輸出企業の売り圧力に抑えられながらも1週間を通してドル/ウォンは底堅く推移。加えて先週末には欧州ロックダウンによるリスクオフのドル買いとなっている。今週のBOKでの追加利上げはマーケットは既に織り込み済み。総裁の発言等には注意しつつも、先週の流れを引き継ぎ、上値を試していく比較的底堅い展開を予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1175 ~ 1200	10.25 ~ 10.55	113.2 ~ 115.2

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 22日(月) 米 10月 中古住宅販売件数 確定値
- 23日(火) 欧 11月 サービス業PMI 速報値
- 米 11月 製造業PMI 速報値
- 欧 11月 製造業PMI 速報値
- 米 11月 サービス業PMI 速報値
- 欧 11月 消費者信頼感指数 一次速報
- 24日(水) 米 3Q GDP 二次速報
- 米 10月 個人所得 確定値
- 米 10月 個人消費 確定値
- 米 10月 耐久財受注 速報値
- 米 10月 新築住宅販売件数 確定値
- 米 FOMC議事録
- 25日(木) 韓 BOK 政策金利発表
- 26日(金) 日 11月 東京都区内CPI